



《中新田保育園》

既存棟(右奥)・びよびよ棟・西棟(左)の3棟で構成。西棟は、平成27年10月に開設。同時に駐車場(手前)も整備。



子どもたちの 笑顔と元気に囲まれて

保育の現場から

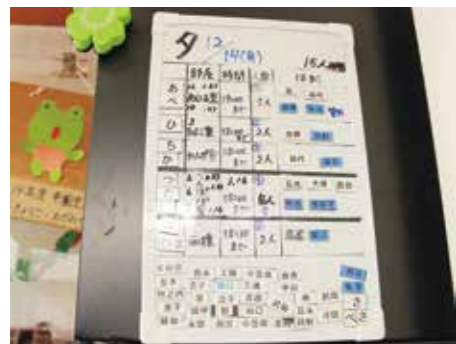
園子育て支援課 ☎(235)4824

保育所は、就労などで日中子どもの保育ができない保護者に代わり、子どもを保育する施設です。市内には、4月開所分を含め6カ所の市立保育所と14カ所の民間保育所があります。共働き世帯の増加などにより保育所の需要が高まる昨今、市でも保育所の新設や園舎の増設など、待機児童を減らすための対策を進めています。ここでは、保育の現場で子どもたちを見守り、健やかな成長を支える保育士を紹介します。

一人でも多くの保育士に 市立保育所を支えてほしい

中新田保育園 笹房子園長

市立保育所では正規職員の保育士のほか、臨時保育士と非常勤保育士が働いています。臨時保育士は、担任を持ちながらクラス活動を中心に園児と1日を過ごし、非常勤保育士は、開所時間の中で保育士の人数が不足しがちな8時前後と17時以降の時間帯で保育を行っています。中新田保育園はこれまで段階的に園舎を増設してきました。平成27年10月には3棟目となる西棟を新設し、定員200人の市内で一番大きな保育所になりました。入所児童が増えるほど、保育士の確保が必要になります。さまざまな事情で保育の現場から離れている潜在保育士の方も多くいます。海老名の子どもたちが安心して保育所に通えるよう、一人でも多くの方に力を貸していただきたいです。



▲朝・夕の時間帯は、保育士の配置を当番表で確認



▲園長自ら保育現場に入ること

